



平成 20 年 11 月 4 日

各 位

香川県高松市扇町 2 丁目 7 番 20 号
 セーラー広告株式会社
 代表取締役社長 植村 貴好
 (コード番号: 2156)

問い合わせ先 取締役総務本部長 山内 務
 TEL 087-825-1156

平成 21 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日）の業績予想について、平成 20 年 5 月 13 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日）業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	4, 8 4 2	6	1 7	2	0. 4 0
今回予想 (B)	4, 7 8 9	1 7	3 1	1 2	2. 0 6
増減額 (B - A)	△ 5 2	1 1	1 4	1 0	—
増減率 (%)	△ 1. 1	1 7 6. 6	7 9. 3	4 1 3. 3	—
前期実績 (参考) (平成 20 年 3 月期第 2 四半期)	5, 1 2 3	9 2	8 5	3 1	5. 6 0

2. 修正の理由

当第 2 四半期連結累計期間における当社グループ商勢圏におきましては、個人消費の萎縮等から景気減速傾向は一段と顕著になり、主要広告主における広告費予算の縮小がありました。当社グループにおきましては、サービスの拡大と質の向上を図るため、顧客対応の迅速化、出版とネットの融合化およびインターネット関連広告の提案力強化等に取り組んでまいりました。その結果、当第 2 四半期連結累

計期間における当社グループ全体の売上高は4,789百万円（計画比1.1%減）となる見込みであり、当初計画数値をわずかながら下回る見通しです。

ただし、広告業において、売上総利益率の改善、ならびに、役員定員の減少を含む人件費の減少およびその他諸費用節減効果による販売費及び一般管理費の減少が見込め、営業利益は17百万円（計画比176.6%増）、経常利益は31百万円（計画比79.3%増）となる見通しです。

また、特別損失として投資有価証券評価損4百万円の計上を見込み、四半期純利益は12百万円（計画比413.3%増）となる見通しです。

3. 通期業績予想

今後の当社グループ商勢圏につきましては、下期におきましても、景気先行き不透明感から景気減速による主要広告主の広告費予算縮小傾向が継続すると予想されます。しかしながら、当社グループにおきましては、引き続きサービスの拡大と質の向上へ取り組むことによって当初計画の業績予想数値を達成する所存であり、通期の業績予想につきましては、平成20年5月13日に公表した業績予想数値から変更はありません。

以 上